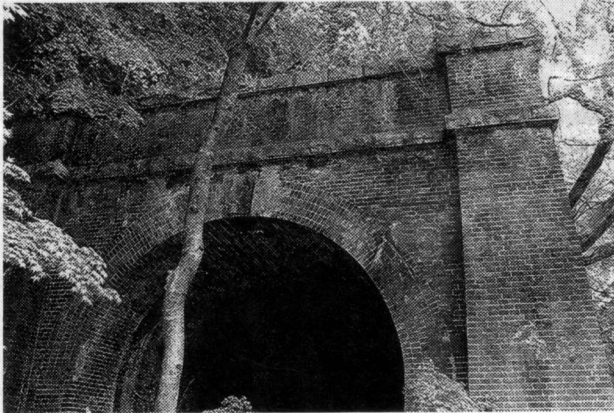


多治見支部 6月設立



旧国鉄中央線トンネル群の一つ「玉野第4トンネル」。多治見産の赤れんが使われている。愛知県春日井市で

旧国鉄中央線 愛岐トンネル群再生委

多治見市と愛知県春日井市境に残る明治期の旧国鉄中央線トンネル群の保存再生に向け、「愛岐トンネル群保存再生委員会」(事務局・春日井市)の多治見支部が六月六日に設立される。これまで愛知県側を中心に保存活動が進められてきたが、「碓氷峠(群馬県)に次ぐ国内第二の規模」(再生委)といわれる地元の産業遺産の再生に連携して取り組んでいく。(有賀博幸)

トンネル群は、一九た。「イギリス積み」

〇〇(明治三十三)年と呼ばれる総れんが積の旧中央線の開通に合みで、赤れんがは多治見、高蔵寺―多治見 見産が用いられた。六駅の土岐川沿い約八キ、六(昭和四十一)年の間に十四基建設され、複線電化工事完成に伴

産業遺産保存で連携

い廃線となったが、春ていく。設立総会は六日井市側に六基、多治月六日午前十時から多見市側に七基が現存し、治見市池田町の池田町屋公民館で、支部長を

再生委は、二〇〇七務める山本輝さん(三〇)年六月に住民有志で発は「地元の貴重な近代足した「旧国鉄トンネル群保存再生委員会」も一人でも多く興味をが前身、トンネルや軌持ってもらい、入会し道跡の整備を進めた運てもらえれば」と話し動が認められ、今年二ている。

月には経済産業省から「近代化産業遺産」の二一六日の五日間の午認定を受けた。現在前十一午後三時、春日は、企業所有地である井市側の三十一号トンネルで一般市民見学会を開く。JR中央線定を聞き、光寺駅下車、北三分。募りナショナルトラス料。事前申し込み不要。無ト運動も進めている。事前申し込み不要。無多治見支部設立によ料。問い合わせは事務局、トンネル群全体の局の村上真善さん(電整備やトラスト運動を090(4860)4足並みをそろえて進め664へ。